

1-1) はじめに

本研究は、財団法人第一住宅建設協会及び地域社会研究所の研究助成を得て1993年4月～1995年3月の2年間にわたって行われた日中国際共同研究である。大連理工大学の陸偉助教授、北海道大学野口孝博助教授、新潟大学西村伸也助教授の3研究室が共同して、1993年9月と1994年12月の2度、中国大連瀋陽の住宅調査を行った。本報告書は、その中で主要な研究結果についてまとめたものである。

研究代表者：西村伸也（新潟大学、工学部、助教授）

共同研究者：野口孝博（北海道大学、工学部、助教授）

：陸 偉（大連理工大学、副教授）